

『まとめてサーチ』を使おう

R3 Ver.1

レポートを書くためには、事実に基づいて分析や証明をしなければなりません。そのために、巻末にある参考文献リストを使って関連する文献を集めることが必要です。実際に文献を手にするために、データベースを使いますが、「どのデータベースを検索したら良いかわからない」「新しい課題がでたけれど、どこから調べて良いかわからない。」場合は、複数のデータベースを一括に検索する「まとめてサーチ」で調べてみましょう。

「まとめてサーチ（ディスカバリー）サービス」とは

十文字学園女子大学の所蔵資料のほか、本学で契約している国内外のデータベースなど、Googleなどの検索エンジンでは、検索できない論文、図書、新聞記事などの学術情報を、「まとめて」一括で検索できます。対象のデータベースは、下記を参照してください。また、学外からも一部制限はありますが、「VPN」及び「EBSCO のアカウント取得」により利用できます。ご活用ください。また、検索結果の最初に、入力した検索値についてジャパンレッジの「日本大百科全書」の情報が表示されます。

対象のデータベース

○国内のデータベース

十文字学園女子大学図書館所蔵資料（OPAC）（LibrariE 除く）／メディアカルオンライン（e-Book 含む）／聞蔵Ⅱ（朝日新聞記事データベース）／日経 BP 記事検索／雑誌記事索引／NDL-OPAC（国立国会図書館）／CiNii Articles／ジャパンレッジ／青空文庫／国立国会図書館デジタルコレクション／IRDB（旧 JAIRO Cloud）／ADEAC（デジタルアーカイブシステム：TRC）／CiNii Books（搭載予定：2021/10 頃）／全国遺跡報告総覧

○国外のデータベース

EBSCO Academic Search Premier／EBSCO Food Science Source／EBSCO E-Book／Science Direct College Edition Health & Life Science／PubMed Central

※このほか、オープンアクセスの電子ジャーナルなど数多くのデータが検索対象となります。

図書館の「TOP ページ」「学内限定データベースのページ」からも検索できます。

検索ボックスに「直接」キーワードを入力して検索

裏面へ

それでは、「図書館 利用者 教育」について文献を探してみましょう

一括検索のほか、検索オプションで、詳細検索など検索方法が選択できます。
「日本語文献」のラジオボタンに「✓」つけると、日本語のみ検索対象とします。

検索中: **まとめてサーチ**
 全リソース 日本語文献

キーワード: ?

[検索オプション](#) [基本検索](#) [詳細検索](#) [検索履歴](#)

検索結果の「検索対象のデータベース」のほか、「リンク先」などが表示されます。

検索結果の詳細表示は、検索結果のデータベースのリーフレットをご覧ください。

学外からの利用

サインインから利用します。

EBCSO アカウントは、学内のネットワークに接続している端末から作成します。【アカウントをもっていない場合：登録】から必要事項を入力してください。

注) EBCSO アカウントによる学外からの利用は簡単にはできませんが、検索結果から全文等詳細表示ができる有料のデータベースは EBCSO のデータベースのみとなります。VPN の場合は、学内利用と同じ環境で利用できます。

